

第42期 決算公告

平成26年2月26日
福岡県古賀市谷山字節原871番地
コカ・コーラウエスト販売機器サービス株式会社
代表取締役社長 山西 忠則

貸借対照表

(平成25年12月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産 の 部)		(負債 の 部)	
流動資産	1,170,371	流動負債	746,971
現金及び預金	53,146	買掛金	420,844
受取手形	5,163	未払金	64,181
売掛金	820,663	未払法人税等	8,967
商品	402	未払消費税等	5,825
貯蔵品	129,185	未払費用	145,687
未収入金	734	預り金	101,464
前払費用	4,398	固定負債	19,089
未収法人税等	29,528	退職給付引当金	5,167
繰延税金資産	14,886	資産除去債務	13,921
預け金	112,417	負債合計	766,060
未収利息	18		
貸倒引当金	△ 173	(純資産 の 部)	
固定資産	1,065,966	株主資本	1,455,820
有形固定資産	950,387	資本金	22,350
建物	118,514	資本剰余金	523,013
建物附属設備	26,208	資本準備金	87,510
構築物	6,864	その他資本剰余金	435,503
機械及び装置	5,776	利益剰余金	910,457
車両運搬具	835	利益準備金	23,000
工具、器具及び備品	2,456	その他利益剰余金	887,457
土地	789,730	別途積立金	88,000
無形固定資産	7,843	繰越利益剰余金	799,457
ソフトウェア	7,843	評価・換算差額等	14,456
投資その他の資産	107,735	その他有価証券評価差額金	14,456
投資有価証券	30,285	純資産合計	1,470,277
繰延税金資産	14,136		
長期前払費用	379		
前払年金費用	56,801		
その他の投資	10,492		
貸倒引当金	△ 4,360		
資産合計	2,236,337	負債純資産合計	2,236,337

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

注 記 事 項

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

① 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

当事業年度末の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

② たな卸資産

a. 商品

移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価の切下げの方法）を採用しております。

b. 貯蔵品

移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価の切り下げの方法）を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法によっております。なお、耐用年数は次のとおりであります。

建物	7～38年
建物附属設備	2～20年
構築物	2～40年
機械及び装置	5～15年
車両運搬具	4～5年
工具、器具及び備品	2～20年

② 無形固定資産

定額法によっております。なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込み額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

また、数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

(4) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 会計方針の変更に関する注記

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、平成25年1月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）以外の有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来と同一の方法によった場合と比較して、当事業年度の営業利益、経常利益および税引前当期純利益はそれぞれ190千円増加しております。

3. 重要な後発事象に関する注記

当社は、機能統合により業務品質および生産性を向上することで南九州コカ・コーラボトリンググループを統合した効果の最大化を図るべく、平成26年1月1日付で当社を吸収合併存続会社、興南カスタマーサービス株式会社を吸収合併消滅会社として吸収合併し、当社は存続し、興南カスタマーサービス株式会社は解散いたしました。

また、コカ・コーラウエストグループ各社で保有している機能の見直しによる機能の集約・再配置に伴い、平成26年1月1日付で吸収分割の方式により、コカ・コーラウエストロジスティクス株式会社が有するリサイクルセンター事業に関する権利義務の一切を当社に承継させ、当社がこれを承継いたしました。

4. 当期純損益金額

当期純利益 72,368千円

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

以 上